

# あかるいまち 21

No.1792 2026年4月10日  
組合員活動推進課 082-532-1264

	4月	2023年度
組合員ふやし	38人	38人
出資金ふやし	317万円	317万円
純増	△87万円	△87万円

## ☆彩が丘支部の結成集会を開催しました☆

4月8日（水）に彩が丘支部の運営委員さんで初の顔合わせを行いました。

彩が丘支部は五日市支部から分割され、2月16日に結成されました。副支部長2名、計3名の支部ですが、地域で活動を広めて繋がりを増やし、支部を成長させていきたいです。

今年度の目標は仲間増やし1名、出資金増やし20万円、担い手増やし1名、積み立て増資者1名、班づくり1班です。この5課題目標を達成して、次年度はもっと高い目標を掲げられるように取り組んでいきます。5月26日（火）には初の支部総会を開催します。今年度の活動方針を皆で確認し、企画で笑いヨガを実施する予定です！



## 介護保険や制度についての学習会に参加して

～3月11日 五月が丘支部 学習会～

私達誰もが介護保険料を支払っている。しかし、使用している人は少ない。どうやって使用するのか？どんな時に？誰が？詳しいことは殆どの方が知らない。家族の中に介護保険を使用している人がいる方は多少は分かっていると思う。手続等

に関わらないと、家族全員が分かっているわけではない。説明の中に要支援・要介護の人の区別があるが、どんな分け方なのか？ まずは初歩説明からでないと、理解できないと思う。

私は今、要介護3の人を自宅にて介護しているので、一般の人よりは詳しく分かっている。それでも年々、保険の内容が変わっている。介護の認定度、負担額減免の手続き等…。

自分が介護保険を利用するのか？ 家族なのか？ いつその時が来るのか？ 分からないことが多い。せめて、もしもの時は、どこへ、どの様に連絡するのか？ 知りたい人が多いはず。地区の包括支援センターへと聞くと、入院している時はどうなのか？ 自宅へ戻るのか、施設へ入るのか？ いろいろな場面が考えられるので、難しい問題である。

まずは最初の使用についての入門編、介護保険の適切な使い方（サービス・施設・家での改装・手摺・床・トイレ等）、費用の問題（自己負担額に関する事）など…。

思いつくだけでも、多種・多様です。

これから私たちも、認知症や外傷病気の後遺症等、お世話になる時が近いかもしれないので、各自の勉強の必要性を考えます。

